

わたしと笠間 7

鴨居玲の部屋

自画像の画家・鴨居玲（一九二八—一九八五）が、この世を去って三十年が過ぎた。今年はその記念として、東京ステーションギャラリーを始め、北海道立函館、石川県立、伊丹市立の各美術館で「鴨居玲展」が開催される。鴨居の没後五年から、五年毎に各地の美術館で回顧展が開催されてきた。そのような画家は稀有である。如何に鴨居が人気の衰えない画家であるかということの証拠である。

鴨居は老人や老婆、廃兵などの世の中の底辺を生きる人々を温かい目線で作品にしている。昭和四十三年の日動画廊での個展から、翌年の安井賞、昭和会優秀賞などのダブル受賞を経て、亡くなるまでの十七年間、深いお付き合いをしてきた。その思い出を残しておきたいと思って、『鴨居玲死を見つめる男』（講談社）を上梓した。

その取材過程で、「鴨居玲の部屋」を笠間日動美術館に作る案が浮上した。この7月1日から、鴨居の使った家具また制作過程のデッサンなどの秘蔵の作品群が「鴨居玲の部屋」で展示される。五年前の没後二十五年展でも若いファンが増えていることに驚いた。彼らに「鴨居玲の部屋」を観に笠間に来てほしいと思っている。



鴨居玲 神戸の自宅にて 撮影 富山栄美子

笠間日動美術館

副館長

長谷川智恵子

東洋大学
白山キャンパス内
**かさま
結マール**

笠間市の食堂・ アンテナショップが誕生

“自然と芸術に彩られたまち”笠間市の魅力を広く発信するため、東洋大学と連携し白山キャンパス内に、食堂・アンテナショップ「かさま結マール」が5月18日（月）にオープンしました。

笠間市の農産物のPRや消費拡大、笠間市の認知度アップを図り、将来的には若者が笠間を訪れ、自然や文化、地域との交流を行うグリーンツーリズムにも繋げていきます。

ぜひ、お立ち寄りください！

Menu

- ・中華丼
- ・温玉うどん
- ・シラス丼
- ・天ぷらうどん
- ・天丼
- ・スムージーなど

※メニューは随時更新しています。



中華丼



かさま天丼をどうぞ

場所

東京都文京区白山5-28-20 東洋大学白山キャンパスカレッジコート内6号館地下1階
都営三田線「白山駅」徒歩5分、東京メトロ南北線「本駒込駅」徒歩5分